



電車どおり

平成19年12月25日発行 第28号 函館中央病院 発行責任者 橋本友幸



日本医療機能評価機構認定施設

基本方針
 私たちは、患者さまの権利とプライバシーを尊重した医療を提供します。
 私たちは、チーム医療を実践し、患者さまに応じた医療を提供します。
 私たちは、地域の医療機関との連携を強化し、医療環境の発展と充実を図ります。
 私たちは、日々研鑽し、最高で高次の医療を提供します。
 私たちは、一人一人が幸せで働きがいのある病院を目指します。

メリークリスマス



<クリスマスコンサート>

12月16日(日)入院患者さまにクリスマスを楽しんでもらおうと、院内1階ロビーにて毎年恒例のクリスマスコンサートを実施しました。看護師によるトランペットとグラビノーバ演奏や保育園児のかわいいうたやダンス、そしてサンタクロースとのじゃんけん大会など、楽しい企画で大盛況でした。



<あたたかいメッセージ>

昨年に引き続き、赤十字血液センター様と看護学生のご協力をいただき、患者さまにあたたかいメッセージカードをいただきました。メッセージを寄せてくれたのは、献血者や看護学生のみなさんです。当院南棟1階ロビーに、メッセージで飾られたクリスマスツリーがありますので、ぜひご覧下さい！



美術館のような癒しの空間

外来化学療法センター前の廊下には素敵な写真や絵が飾られています。皆さまご存知でしたか？センター長の阿部雅一医師を中心に『癒しのミニギャラリー』を開いております。現在は11点の絵が展示してあります。絵を提供してくれているのは以前にもご協力いただいた、画家のグランパ・カナイ様です。独特なタッチで昔懐かしい日本の風景が可愛らしく描かれています。

中央病院前

もうすぐお正月。年末の大そうじや新年の準備で忙しい時期ですね。



2007年は皆さまにとってどんな年だったでしょうか？1年を振り返ると、あっという間であることを実感します。もしも、過ぎた時間を取り戻すことが出来るなら・・・と、後悔が絶えません。さて、2008年がやってきます。過ぎたことを考えるより、これからのことを考える方が幸せかもしれませんね！今年1年ご愛読ありがとうございました。来年もよろしく願い致します。

このミニギャラリーでは、市民の皆さまから絵や写真をお借りし、展示しています。11月は“秋”のイベントとして、阿部医師が学生の頃に撮った風景写真を展示していました。

このミニギャラリーは患者さまや付き添いのご家族の方など、多くの方にご覧いただきたいと考えております。きっと昔懐かしい記憶が思いだされるでしょう。



正面玄関1階の待合ロビー付近に美しいいけ花があります。このいけ花は、古流かたばみ会北海道支部長の仲谷理輝さんが定期的にいけてくれているものです。古流かたばみ会は江戸時代中期に成立し、240年の歴史があるそうです。美しい植物がいけられていますので、どうぞお楽しみ下さい。



年末年始休診のご案内

平成19年12月30日～平成20年1月4日は休診させていただきます。

平成20年1月5日(土)より通常診療となります。

禁煙にトライ!



タバコをやめたい方へ ～禁煙外来のお勧め～

タバコをやめたいけど、なかなかうまくいかないという方、やめられないのは「意思が弱いから」だけではありません。禁煙の秘訣はあなたの決意と周囲のあたたかい支援です。当院循環器科外来では、専門外来として『禁煙外来』を開設し、タバコをやめたい方を支援しています。

<禁煙外来保険適応について>

これまでタバコは『嗜好品』という扱いでしたが、タバコ関連病が明らかになり、現在では“ニコチン依存症”という病気である”という認識になっています。

さまざまな疾患の改善・予防に効果的である『禁煙』に対し、当院では平成18年12月より医師・看護師による禁煙のアドバイスと禁煙補助薬による保険治療を開始しました。

保険適応には様々な条件がありますので、初回問診時に判断させていただきます。また、12週間の間に5回の診察が必要となります。

<保険診察上の患者さまの条件>

ただちに禁煙しようと考えている

質問表でニコチン依存症と診断される方

1日に吸うタバコの本数 × 年数が200以上の方

以前、この広報誌「電車どおり」で、禁煙外来を受診し、見事禁煙に成功した方の感想を掲載しました。健康に良いだけでなく、タバコ賃が浮くなどたくさんのメリットがありました。また、禁煙サポートプログラムがあり、医師や看護師もサポートしますので、自分ひとりだけの取り組みではありません。簡単に禁煙出来ないのは、中毒性物質のニコチンが原因です。タバコにはニコチンだけではなく発ガン性物質も含まれている為、タバコを吸わない小さなお子さんがいる方は、お子さんにも発ガン性物質を吸わせていることとなります。結局、タバコを吸っていても良い事はないのです。

禁煙外来で禁煙に成功した方はたくさんいますので、「自分だけではどうしてもやめられない」「自分と周囲の方の健康の為にぜひ禁煙したい」という方は、当院の禁煙外来をお勧めします。詳しい内容は循環器科外来までお問い合わせ下さい。

禁煙外来

毎週月曜日 15:00 ~ 16:00

循環器科外来(要予約)

担当医師: 循環器科 浅島弘志医師



【患者さまの権利】

1. 安全で良質の医療を平等に受ける権利
2. 十分な説明を受ける権利
3. 自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
4. 自らが受けている医療について知る権利
5. 個人のプライバシーが守られる



肩こり・腰痛 ~第12章 最終話~

みなさんどうお過ごしですか?まだ、肩こりや腰痛に悩まされている方も多いでしょう。肩こりや腰痛は、生活での使い方によって大きな負担や、痛みを出現させてしまうきっかけになってしまいます。ですから、運動や生活の注意点などに関しては継続して実施、意識していくことが非常に重要となっていきます。継続して運動を行なっていき、丈夫な体をつくることも一つの予防となります。さらに負担をかけないために自分の生活を振り返り、以前お話ししたような注意点を意識することも予防となります。

ただ、我慢できないほどの痛みがある場合、どうしても痛みが取れなかったり、ひどくなってしまったりしてしまう場合は他の影響もあるかと思しますので、その時はしっかりと医師に診察してもらい、リハビリへ来ていただくことをお勧めします。

今年の1月から一年を通して肩こりと腰痛、特に筋肉のコリに対する運動や対処法、生活での注意点についていろいろなお話をしてきました。試してみてくださいませでしょうか?まだ、試していない方ももう試してみた方も、もう一度1月からの「電車どおり」をみて復習してみてください!そして、今一度自分の生活を振り返り、丈夫な体を作っていきましょう。

肩こりと腰痛に関しては、今回で最終話とさせていただきますが、またどこかでこのようなお話をすることがあるかもしれません。その時もどうぞよろしくお願いたします。

理学療法士: 小俣 純一

今月の笑顔



初めまして。

南棟1階の地域医療連携室で勤務している小甲晶子です。

地域医療連携室: 小甲晶子

当院に入ってまだ3ヶ月しかたっていない新人で、わからない事だらけですが何事も前向きに一生懸命笑顔で頑張っています。

患者さんと接することはほとんどないのですが主に他院からの紹介患者さまの予約調整などを行っております。

たまに総合案内にありますので、気軽に声をおかけ下さい。

~お知らせ~

当院駐車場はこれまで無料で運用でしたが、駐車場内のトラブル防止や迷惑駐車等の管理を強化する為、駐車場を委託管理することとなりました。その為、3月1日より有料となります。皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

『電車どおり』では、皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に対するご要望などがございましたら、広報誌担当事務局までお問い合わせ下さい。

連絡先: 0138-52-1231(内線261)

次号発行予定は1月25日です。お楽しみに!!